

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 きたなごやこどもフェスタ

団体名 きたなごやこどもフェスタ実行委員会

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	市内全小学校よりフェスタのちらし、事前申込書を全児童に配布し、周知を行いました。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	たくさんの家族や友だち同士での参加があり、絆を深めるとともに、居場所としての児童館の存在なども子どもたちや子育て世帯に知らせることができました。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	子育てに関わる様々なボランティア団体や個人の協力を得て、フェスタを開催することができました。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	実行委員会による月1回程度の会議を中心におおむね計画通りに進めることができました。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	実行委員会での進捗を確実に各関係に伝達を行い、スムーズに実施することができました。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	○	子どもたちの参画を進めていくことができ、今後より積極的な関わりができると思われます。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	○	子育て支援に関わる様々な方と協力しフェスタの開催ができました。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	個々の団体では不可能な規模の、市内全子ども、子育て世帯を対象に行うことができました。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	毎年5月に行い、回数も重ねてきたことで、参加者、協力者共に恒例になりつつあると思われます。
	・自己資金の確保に努めていますか	△	誰でも参加できるよう参加者が費用を負担することは考えておりません。今後はより広く協賛を募るなどして継続していきたいです。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	お金をかけた特別なものではなく、フェスタ後も日常、放課後児童館などで遊べるものを工夫して行いました。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	市内の子どもたち、子育て世帯にとってとてもいい機会ができたと思います。今後も継続、発展させていきたいです。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない